

## 主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 15

使徒行伝において (2)

元首と救い主と人の子

聖書：使徒 5:31. 7:55-56

I. 神は十字架につけられたイエスを、元首また救い主としてご自身の右に引き上げました——使徒 5:31 :

A. 「元首」というギリシャ語の言葉は、「創始者」、「起源」、「起源者」、「リーダーの長」、「キャプテン」を意味します。それは新約でわずか四度、使われているだけで、常にキリストを指しています——3:15. ヘブル 2:10. 12:2。

B. 彼が元首であるのは、彼の権威と関係のある事柄です。彼は彼の権威をもって、主権によって地上を支配し、環境が、神の選びの民が彼の救いを受け入れるのにふさわしいようにします——使徒 17:26-27. ヨハネ 17:2。

C. キリストは地上の諸王の支配者です。彼は王の王、主の主——啓 1:5. 19:16 :

1. 元首、支配者として、彼はわたしたちの救いのために、地を支配しています。わたしたちは、神がわたしたちを選んだこと、そして適切な時に主イエス、地上の諸王の支配者が、彼の権威を行使してある環境を生み出し、わたしたちが彼を信じる以外に選択がないようにしました。

2. ある意味で、わたしたちは主権における主によって「捕まえられました」。わたしたちはキリストによって、キリストの中で捕まえられ、召会の中に捕まえられてきました。

3. 彼は地上の諸王の支配者であって、環境を案配し、わたしたちが拘束されて彼を信じるようにしています——ルカ第 15 章。

D. 彼は元首また救い主であって、神の選びの民に悔い改めと罪の赦しを与えます——使徒 5:31 :

1. 悔い改めと罪の赦しは主要な賜物であり、元首また救い主としての主イエスだけが資格づけられてそれを与えます。主がわたしたちを捕まえ、わたしたちを強いて悔い改めさせたのです——11:18. ローマ 2:4。

2. わたしたちは御座のキリスト、栄光の中の方によって公に救われました。わたしたちは救われたとき、天上で彼と共に座に着かせられました。キリストはわたしたちを座から、そして御座に救いました——エペソ 2:6。

E. 今日、全世界は主の支配の下にあります。彼にはすべての人とすべての事物に対して主権があります——ダニエル 4:17, 26 :

1. 神は彼のエコノミーの中で宇宙を、地上のすべての王と王国を含めて管理し、彼の定められた御旨を完成しています。それは、キリストが万物のうちで首位となるべきであるということです——コロサイ 1:18。

2. キリストが首位であるために、神は彼の選びの民が彼と協力し、組み合わせられる

ことを必要とします。天の支配の下で、あらゆる事が共に働いて神の選びの民の益となり、キリストを首位とするようにします——ローマ 8:28-29。

3. 神の天の支配の下で、あらゆる事が共に働いてわたしたちの益となります。これは特に、わたしたちの個人的な宇宙における事についてそうです。
  4. 天はわたしたちのために支配し、キリストはわたしたちのためです。さらに、わたしたちはキリストのために神の天の支配の下にいます。天がわたしたちを支配するので、キリストはわたしたちのすべての状況の中でわたしたちと共にいます。
  5. 天の支配の目的は、神の選びの民を完成して、キリストが首位となり、彼が第一（中心性）またすべて（普遍性）となることです。
- F. 神が宇宙を支配するのは彼のエコノミーにおける究極の意図のため、また彼の選びの民を顧みるためであり、彼はご自身を隠す神です——イザヤ 45:15. 列王上 19:9-14. ローマ 11:3-5 :
1. エステル記が啓示しているのは、イスラエルをご自身の選民として選んだ神が、彼らにとって隠れた神となり、彼らをひそかに顧みて、異邦の諸国民の間での捕囚の期間、ひそかに行動している間に公に救ったということです—— 1:1-2. 4:14.
  2. わたしたちは、外側の、人の歴史の内側にある内在的で、神聖な歴史の明確な観点を持つ必要があります。人の歴史は外側の殻のようであり、神聖な歴史は殻の内側の核のようです——ヨエル 1:4. 2:28-29. 3:11-21. 2:25-26 :
    - a. 神はローマ帝国を用いて、肉体と成った神が地上で生き、行動し、働くのに必要なあらゆるものを提供させました（ルカ 2:1-7. マタイ 22:20-21）。それはまた、キリストが十字架につけられて神の贖いを完成する手段（ヨハネ 18:31-32）、手順を経て究極的に完成された三一の神としてのその霊をすべての肉の上に注ぎ出し、キリストのからだとしての召会を生み出す好機（使徒第 2 章）、人の住む全地に福音を宣べ伝える便宜を備えました（マタイ 28:19. 使徒 1:8）。
    - b. 神聖な歴史は、人性における三一の神の神聖な奥義として、永遠の過去に永遠の神と彼の永遠のエコノミーをもって開始し、キリストの肉体と成ること、人の生活、十字架、復活をもって継続しました——ミカ 5:2. I テモテ 1:4. エペソ 1:4-5, 9-11. ヨハネ 1:14. ヘブル 2:14. I コリント 15:45 後半。
    - c. キリストの現れの拡大として、召会は外側の、人の歴史の内側にある神聖な歴史の一部分です—— I テモテ 3:15-16 :
      - (1) わたしたちはみな人の歴史の中で生まれましたが、神聖な歴史の中で再び生まれ、再生されました——ヨハネ 3:6。
      - (2) 神聖な歴史と共に、新創造があります——新しい心、新しい霊、新しい命、新しい性質、新しい歴史、新しい究極的完成を持つ新しい人。わたしたちが新創造の中で生きるのは重要な事柄です——エゼキエル 36:26. ガラテヤ 6:15. ローマ 5:10. マタイ 24:14。
    - d. 世界情勢は常に、地上での主の行動の標示となってきました :
      - (1) 福音の拡大のために、主はローマ帝国を用意しました。聖書に戻るために、神はドイツを用意しました。福音の回復、聖書の教え、正常な集会のために、神は大英帝国を用意しました。

(2) 神の回復の拡大のために、また神の回復の最終段階（花嫁の準備としてのからだの建造）のために、神は主権をもってアメリカ合衆国を用意し、保護し、祝福しました——使徒 17:26-27. ローマ 12:4-5. 啓 19:7。

e. 主の再来の時、二つの象徴（反キリスト、外側の人の歴史における象徴と、キリスト、内在的で神聖な歴史における象徴）の集合があります——Ⅱテサロニケ 2:2-8：

(1) キリストは戻って来て、彼の軍隊としての勝利者たちと共に下り（ヨエル 3:11）、反キリストと彼の軍隊を打ち破ります（啓 19:11-21）。

(2) 神聖な歴史における象徴が人の歴史における象徴を打ち破った後、千年王国が来ます。この王国は新エルサレムにおいて究極的に完成します。それは神聖な歴史の最終の、究極的に完成された段階です—— 20:4, 6. 21:10。

**Ⅱ. 昇天したキリストは人の子であり、ステパノが殉教したとき、彼によって見られました——使徒 7:55-56. 参照、マタイ 4:4. ヨハネ 1:51：**

A. キリストは、人性における人として、風を避ける避け所、暴風を避けるおおいのようになり、乾いた所にある水の流れのように、荒廃した地にある大きな岩の影のようになります——イザヤ 32:2。

B. キリストは、人性における人として、空間の上の神の御座に座しており、畏るべき水晶のようです。彼は彼の支配する臨在の天の雰囲気、状態、状況をもってわたしたちを満たすことを願っています——エゼキエル 1:22, 26-28。

C. キリストは、人性における人として、青銅の人であり、わたしたちを測って（わたしたちをテストし、試験し、裁き、所有して）、わたしたちの内側の命の流れが神の建造のために増し加わり、神の栄光へと至るようにします—— 40:3. 47:1-5。

D. キリストは、人性における人として、ダニエルの三人の友と共に火の中を歩いていました——ダニエル 3:25。

E. ダニエル第 10 章 4 節から 19 節で、卓越したキリスト、地上での神の行動の中心性と普遍性は、彼の人性における人として、ダニエルに現れ、彼に評価させ、彼を慰め、励まし、期待させ、安定させました。

F. キリストは人の子として、神の右に、宇宙で最高の場所に引き上げられた方です——マルコ 16:19. 使徒 2:33. 5:31. ピリピ 2:9-11. 詩 80:17：

1. 荒廃から復興される道は、キリストを高く上げることです——参照、ハバクク 1:1. ヨハネ 6:15, 57. 7:37-38. ローマ 10:12-13. 啓 22:1-2 前半。

2. 神の民がキリストに首位を与えないときはいつも、召会を表徴する神の家は荒廃します——エレミヤ 2:13. 参照、イザヤ 57:20。

3. 神の民がキリストを高く上げ、彼らの生活のあらゆる面で彼に首位を与えるときはいつも、復興とリバイバルがあります——詩 80:1, 3, 7, 17-19。

4. 荒廃の問題が解決されるのは、キリストが神の民によって正しく評価され、高く上げられることによります——コロサイ 1:17-18. 啓 2:4。

G. キリストは人性の中で、燭台としての召会を顧みています—— 1:11-13：

1. 彼は大祭司として、燭台としての召会を整え、彼らをはぐくみ、幸いにし、明るく輝かせます——出 25:38. 30:7. 参照、ゼカリヤ 4:6, 12-14。

2. 彼はまた召会を、彼の愛によって動機づけられた活力としての彼の神性をもって顧み、彼の愛は彼の胸にある金の帯で表徴されます。
- H. 「見よ、天の雲に乗って、人の子のような方が来られた。彼は日の老いた方のもとに来て……彼に主権、栄光、王国が与えられ、諸民、諸国、諸言語の者たちがすべて彼に仕えることになった。彼の主権は永遠の主権であって過ぎ去ることがなく、彼の王国は滅びることがない」——ダニエル 7:13-14 :
1. キリストは人性における人の子として、断たれた後 (9:26)、すなわち十字架を通して彼の地上の務めを終えた後、彼の昇天の中で神に行って王国を受けました (ルカ 19:12, 15. 啓 11:15)。
  2. キリストは人性における人の子として、人手によらずに切り出された石となり、この世のすべての王国を砕き (マタイ 21:44)、大きな山となって、彼の王国の中の全地を満たし、神の永遠のエコノミーを完成します (ダニエル 2:34-35, 44-45)。